

府民意識調査結果

1 回答者の属性

最初に、あなたご自身のことについておたずねします。あてはまるものの番号に○をつけてください。また、市町村名については、□内にご記入ください。

(1) 男女別構成

「男性」の回答数は1,850人(49.2%)、「女性」は1,909人(50.7%)となっており、概ね50%ずつの回答結果となっている。

男女別構成比

	回答数	構成比
男 性	1,850	49.2%
女 性	1,909	50.7%
無回答	3	0.1%
合 計	3,762	100.0%

(2) 年齢別構成

「50～59歳」(25.0%)、「60～69歳」(22.8%)の割合が全体として多く、「20～29歳」、「30～39歳」の若年層の回答が10%前後とやや少ない結果となっている。

年齢別構成比

	回答数	構成比
20～29歳	322	8.6%
30～39歳	419	11.1%
40～49歳	609	16.2%
50～59歳	939	25.0%
60～69歳	856	22.8%
70歳以上	610	16.2%
無 回 答	7	0.2%
合 計	3,762	100.0%

(3) 職業別構成

「会社員、団体職員」(23.0%)が最も多く、次いで「無職」(18.5%)、「家事専業」(15.7%)の順となっている。

職業別構成比

	回答数	構成比
農 林 水 産 業	282	7.5%
自営業、会社経営者	443	11.8%
会社員、団体職員	864	23.0%
公務員、教員	283	7.5%
パート・アルバイト	392	10.4%
家 事 専 業	591	15.7%
学 生	58	1.5%
そ の 他	129	3.4%
無 職	697	18.5%
無 回 答	23	0.6%
合 計	3,762	100.0%

(4) 市町村別構成

全体の有効回収率53.3%に対して、市町村別の回収率をみると、各市町村標本数の50%を超えている市町村が29あり、うち60%を超えている市町が4ある（P. 2 参照）。

府内を「峰山地方振興局管内」「宮津地方振興局管内」「中丹地域」「中部地域」「乙訓地域」「山城中部地域」「相楽地域」の7つの地域に分けた地域別回収率をみると、「中丹地域」(56.8%)が最も多く、次いで「宮津地方振興局管内」(56.0%)、「峰山地方振興局管内」(54.6%)、「相楽地域」(53.8%)、「中部地域」(53.3%)と続き、北中部地域の回収率が若干高い。

地域別構成比

	発送数	有効発送数	有効回収数	有効回収率
峰山地方振興局管内	992	990	541	54.6%
宮津地方振興局管内	824	821	460	56.0%
中 丹 地 域	990	985	559	56.8%
中 部 地 域	1,483	1,474	785	53.3%
乙 訓 地 域	501	499	246	49.3%
山城中部地域	1,165	1,143	519	45.4%
相 楽 地 域	1,150	1,147	617	53.8%
その他・不明・無回答	-	-	35	-
合 計	7,105	7,059	3,762	53.3%

(5) 居住年数別構成

回答者の通算居住年数は、「20年以上」が74.4%と4分の3を占めており、「11年～20年」を含めると約85%を占めることから、長期間現在の市町村に住んでいる人が多い。

居住年数別構成比

	回答数	構成比
1年未満	50	1.3%
1～5年	268	7.1%
6～10年	243	6.5%
11～20年	378	10.0%
20年以上	2,800	74.4%
無 回 答	23	0.6%
合 計	3,762	100.0%

(6) 職場（学校）の所在市町村別構成

北部・中部地域では、自市町内での通勤等が50%を超えている市町が比較的多く、他市町に移動している状況をみると、「丹後地域」では峰山町や宮津市へ、「中丹地域」では綾部市や福知山市への通勤等がみられる。また、「中部地域」では、他市町への移動先は京都市が多い。

南部地域では、自市町村内での通勤等が50%を下回っている市町村が多く、「乙訓地域」や「山城中部地域」では京都市や大阪府へ、「相楽地域」では大阪府や奈良県への通勤等が多く見られる。（P.11参照）

職場（学校）の所在市町村の状況

